



やる気 笑顔 元気

稲荷第一小学校
学校だより 14号
令和5年3月22日

※学校ホームページもぜひご覧ください → <http://www.magokoro.ed.jp/inaridai1-e/>

令和5年度は 学校が やさしいところで いっぱいになりました！

令和5年度始めの始業式で子どもたちに話したこと、それは「やさしいところ」いっぱいにして、世界で一番みんなが笑顔になる学校をつくりましょう」でした。修了式はその振り返りをする場となりました。

みんなで目指したい「やさしいところ」とは3つありました。

- ① やさしい心は自分を磨く強い心に変える【強い心】
- ② やさしい心を仲間と共に一つになる心に変える【温かい心】
- ③ 人を正しく理解し、行動を起こしたいという意欲に変える【何事も自分からという心】ということです。



1年生から「やさしいところ」について、校長からの「あゆみ」を伝えました。詳細は本日のブログ参照。
中略 みなさんが大人になって生きる世の中は、今よりもどんどん変化していくはずですが、その変化にびっくりしないですべていきましょう。でも、どんなに周りも変化しても変わらないものがあります。それは「三つのやさしい心」です。強い心や温かい心、そして何事も自分からという三つの心があれば、もっといろいろなことができるようになります。そして、周りの人とうまくやっていけるはずですが、笑顔いっぱいの学校はきっともっと楽しくなるはずですが、さあ、1年を締めくくる日に笑顔で「ありがとうございました」のあいさつをして終わりにしましょう。

稲荷第一小学校長 森 久美子



1年生でがんばったこと 1年2組

わたしは、1年生でたくさんのごんぱりしました。その中でもとくにがんばったことを二つはなします。

まず、一つ目はかん字です。さいしょは、字をきれいにかくことができなくて、やりなおしがおおかつたです。三学期は字をていねいにかくことができたのでうれしかったです。2年生になったら、むずかしいかんじやおぼえるかん字がふえるので、がんばりたいです。

二つ目は、そうじです。さいしょは じかんが まにあわないじょうたいでそうじをしていました。すこしずつ じかんが まにあうようになってきたけど、かんべきではなかつたので三学期はともだちと「もうすぐ そうじの じかんだよ」とこえをかけたなら、かんべきにまにあうようになりました。1年生のときは、もくどうがままれなかつたこともあつたので、2年生になったらまもりたいたいです。

下記子供会の解散に伴い、寄付をいただきました。後援会に充当し、教育活動に役立たせていただきます。

- ・大串東子供会(¥6,629)・上(¥112,862)
- ・東前原子供会(¥95,807) ありがとうございます。



4年生で頑張ったこと 4年1組

今日で4年生が終わります。わたしにとってこの1年間は、とても充実したものになりました。振り返ってみるとそれは努力ができた1年になったからだと思います。

わたしが4年生で頑張ったことは二つあります。

一つ目は学習です。1学期は算数が泣いてやるほどいやで、特にわり算が苦手でした。でも、算数ができるようになりたくて、すると、わり算がすごくできるようになり、お母さんやお父さんにもほめられて、勉強のやる気がどんどん出てきました。中略、自主学习では、めあて、まとめ、振り返りなどを書いたので、学習した内容がより分かりやすくなりました。それがきっかけで勉強が好きになりました。

二つ目は、思いやりをもって生活することです。人が喜ぶことをするといい気持ちになることが分かりました。

4年生はとても楽しい一年でした。みんなから頼りにされる5年生になれるよう努力を続けたいです。

大谷翔平選手からいただいたグローブのお礼に、子どもたちからの手紙をドジャースタジアム宛てに国際郵便で送りました。詳細は 3.22(金) ホームページ参照。

